

# ふくい女性ネット REPORT

ふくい女性ネットとは…

県内の企業、事業所、団体等で活躍中の女性が、相互交流、自己研鑽、企業等における女性の活躍促進を目的として、講演会や交流事業、情報発信事業に取り組んでいます。  
<http://pref.fukui.lg.jp/doc/joseikatuyaku/ladygp/f-net.html>



福井県とお茶の水女子大学が共同で作成・実施する女性リーダー育成研修プログラム「未来きりプログラム」。9月からは、企業リーダーコースと製造業リーダーコースに分かれ、それぞれ専門性の高い研修に取り組んでいます。

## 企業リーダーコースは今年も「仮想プロジェクト」始動！

9月10日、仮想プロジェクトがいよいよスタートしました。「仮想プロジェクト」は、提示された課題を解決するビジネスプランをグループ(5~6名)ごとに企画立案し、プレゼンテーションまでを実践する6回シリーズの講義です。

今年のテーマは「福井梅を使ったビジネスプラン」



9月10日(火)  仮想プロジェクト①

【オリエンテーション】説明者:県園芸振興課 主事 丸山 勝弘氏

福井梅の生産量・品種・特徴・商品・今後の課題について説明をいただきました。平成13年をピークに出荷量の減少傾向が続き、若手生産者の確保が進んでいなく、平均年齢が上がってきている。消費面では若者ほど梅干購入量が少ないなどが大きな課題となっているとのことでした。福井梅が将来も維持発展するようなアイデアや課題に対して色々な視点へのアプローチが非常に重要だと感じました。(担当:大西)



【講義】「アイデア発想方法～企画づくりとアイデアの出し方～」

講師:(一社)日本経営協会 寺田 久美氏



企画立案のポイントは「3方よし」。目的・ターゲット・新しい価値をどのように実現するのか明確にして整合性をとることが大事だと学びました。また、複数の切り口から特性を考えアイデアを発想する方法も練習しながら楽しく学ぶことが出来ました。これから始まる仮想プロジェクトや自社でも活かしたいです。(担当:井上道)



後半は5班に分かれてのグループワークでした。前半の講義内容を受け、各自「福井梅」について意見を出し合いました。ターゲット、ニーズはどこにあるか等々最初から沢山の意見が出ました。福井に住んでいても知らないことの多い「福井梅」を使って、各班どんなビジネスプランにしていけるのかこれから楽しみです。

(担当:稲井田)

## 「マーケティング(1)～現状分析と戦略の立て方～」講師: 同上



マーケティング戦略のための現状分析について学びました。ビジネスプランを考える際に、一番大切なことは現状分析をすることです。自社の強みや顧客のニーズが融合することで、新たな商品・サービスが生まれます。また、ターゲットごとに価値観や、生活スタイルが異なります。そのためターゲットを絞ることで、顧客価値をより高める差別化やプロモーションがしやすいということが分かりました。(担当: 上辻)

マーケティングの基礎を学びました。顧客のニーズを探り売れる商品・サービスを開発する為には現状分析が重要であり、SWOT分析※を用いた現状分析やデータの収集の仕方などを丁寧に教えて頂きました。特に心に残ったのは、時代の流れで人は物の豊かさよりも心の豊かさを求めるようになり、感性価値という+aの価値が購入動機の鍵になるという点でした。これからは身近な商品・サービスにはどんな感性価値があるのかを探ってみたいです。そして現場の商品開発に役立てたいと思いました。

※ Strengths (強み)・Weaknesses (弱み)・Opportunity (機会)・Thread (脅威) の4つの項目から、内部環境や外部環境について分析を行い、方向性や改善策を洗い出し、戦略へとつなげる手法です。

(担当: 米澤)

## 「マーケティング(2)～戦略から戦術の策定方法～」講師: 同上

講義では事業の方向性を考えていく上で、お客様が「お金を払ってでも欲しい」と思える価値を創造することの重要性を学びました。また、その「価値」を伝える上では、プロモーションが大事になりますが、ターゲットに合わせて手段を変えていかないと本当に伝えたい情報が相手に伝わらないことについても事例を交えて教えていただき、理解が深まりました。(担当: 井上慈)



後半は、3回目の班ごとのグループワークでした。これまでの2回で話してきたことを、更に具体的に話す為の話し合いをしました。会社名、会社の概要を決め、どのような商品やサービスを、どのような販売方法で売り、どのようにプロモーションしていくか、まできめました。これまでのあやふやにしていたことが、一気に具体的なイメージなり、それによって、足りないことや、問題点も見えてきました。あと少いでプレゼンです。がんばらなくては！(担当: 吉村)

## 編集後記①

仮想プロジェクトにむけた講義およびグループワークが始まりました。寺田先生の講義は事例も踏まえてのお話なので皆さん理解が深まり、その後のグループワークに活かしているようです。3回目の講義では中間発表があり、各班面白いアイデアばかりで最終のプラン発表会がとても楽しみになりました。(担当: 山崎)

## 製造業リーダーコースは「ものづくりスキルアップ講座」スタート！

今回からは製造業リーダーコースのメンバー15名での講義になりました。昨年までより5名増えたものの急に人数が減り、心細い感じもありましたが、講師の先生への質問などもしやすく、中身の濃い講座になっていくと思います。

9月18日（水）  **ものづくりスキルアップ講座①**

### 「ものづくりに生きる女性の視点」

講師：(一社)中部産業連盟 参事 コンサルティング事業部 企画営業部 部長 杉籐里美 氏



講義の前に、福井ものづくりキャンパス デザインラボの見学を行いました。レーザー加工機やUVプリンターで加工した和紙などを見せていただきました。石膏3Dプリンターや光造形機は試作品の形状確認用として利用され、金型より安価に作製できるそうなので、機会があれば利用してみたいと思います。

(担当：道林)

日本の製造業の現状を把握し、女性がものづくりの現場で活躍するために何が必要かを学びました。女性も製造業の現状や問題点に興味を持ち、危機感を抱くことが必要です。いろいろな場へ首を突っ込み、多くのことを経験することによって視野が広がり、全体の流れや問題点を見つける能力を身に付けることで『全体判断』ができるようになることが大切です。



また、人間関係を築いていく時、大切にしていることを話し合うことで自分の長所（強み）を知り、仕事やものづくりの現場で活かしていこうと思いました。

(担当：岡崎・高橋)

10月17日（木）  **ものづくりスキルアップ講座②**

### 「ものづくりのプロセスと全体像の理解」 講師： 同上



ものづくりの全体像として、企業経営のプロセスと機能、役割をはじめ、概念や基本的な考え方を学びました。ものづくりには特に「流れ」が重要であり、その対象は「製品」だけでなく「情報」も含まれることを教えていただきました。また、流れてくる製品や情報を加工している（扱っている）時間だけが価値のある時間となり、そのほかはムダ時間となること、このムダ時間を排除することが原価低減につながることも学びました。



この講義を受けて、自分の仕事の中で何をやっている時に価値があり、価値がないのかを分解してよく考えてみたいと思いました。重ねて、ものづくりにはたくさんの人が関わっており、改めて情報を共有することの大切さを感じました。今回学んだことを活かして、会社利益の最大化につなげたいと思います。

(担当：西・宮本)

「チームリーダーとしての問題解決・現場改善(1)」 講師： 同上



本講義では、主に①問題設定・問題解決の流れ、②ファシリテーションスキルを学びました。①リーダーとして現場で抱える問題を解決するために必要な手順やスキル、考え方を勉強しました。中でも特に必要となる②ファシリテーションスキルは、話合いの場において中立的な立場で全員の意見を引き出しながら、話を整理し、意思決定へと導くスキルであり、ぜひ職場で実践したいと思いました。  
(担当：今村・藤井)

 TOPICS

県内の大学生と交流

9月24日に福井県立大学で、10月8日に仁愛大学で、女子学生と「未来きりりプログラム」受講者との交流会「キャリアカフェ」を実施しました。交流会には、就職活動を控えた2、3年生が多く参加。「子どもが生まれると働くのは大変じゃないですか」「福井で就職してよかったですか」など、率直な質問が寄せられ、和気あいあいとした雰囲気の中で活発な意見交換が行われました。



 TOPICS

お茶大聴講を実施

「未来きりりプログラム」の一環として実施しているお茶の水女子大学の公開講座聴講。今年度は、前期・後期合わせて20名の受講者がお茶大を訪問しました。公開講座聴講の後には、講師の先生方にお時間をいただき、働く女性同士の意見交換も行いました。



編集後記②

9月からの講義で、前半の合同講義で学んだコミュニケーションスキルの重要性を改めて感じました。12月には視察研修があります。工場見学や意見交換など自分の職場に活かせることを見つけないかと思ひます。2月の実践計画書の作成・発表に向けて、自社の問題点を見つけ、解決に向けて取り組めるよう学んでいきたいと思ひます。  
(担当：道林)

ふくい女性ネット(第12期)参加企業 — ふくい女性ネットの趣旨にご賛同いただいた企業 —

- |                   |                 |                  |              |
|-------------------|-----------------|------------------|--------------|
| アイシン・エイ・ダブリュ工業(株) | (株)アタゴ          | イーゲート(株)         | (株)エイチアンドエフ  |
| エネックス(株)          | (有)F-one インテリア  | (株)大津屋           | 小浜製綱(株)      |
| オリックス(株) 福井支店     | (税)合同経営会計事務所    | (株)米五            | (株)サーフボード    |
| (公財)坂井市スポーツ協会     | (株)サカエ広告        | 柴田商事(株)          | ジャパンポリマーク(株) |
| (株)ジャルダン          | (株)SHINDO       | (有)ダイケイ          | 東洋染工(株)      |
| 永森建設(株)           | (株)日本エー・エム・シー   | (株)日本オカダエンタープライズ | ファーストウッド(株)  |
| (公財)福井県文化振興事業団    | 福井経編興業(株)       | 福井鐵工(株)          | 福井商工会議所      |
| (学)福井仁愛学園         | (株)福井新聞社        | (株)PLANT         | 北陸電力(株) 福井支店 |
| (株)ふじや食品          | (株)ほっとリハビリシステムズ | マイランEPD(同) 勝山事業所 | (株)ミヤゲン      |
| MIYOSHI.GP.       | リコージャパン(株) 福井支社 | (株)六大陸           |              |

(39社 50音順)